



# 岐阜北週報

10月 職業奉仕月間

□ 題 字	岡田 一二三	□ 会 長	岡田 一二三	
□ 例 会	毎週水曜	□ 副会長	安藤 武司	2014-2015
□ 会 場	岐阜都ホテル	□ 幹 事	谷田 育子	No.1559
		会報委員長	辻 博	14.10.22発行

前回の記録	本日の予定	次回の予定
第 1558 回 例会 10/15(水) 卓話 (1) 「岐阜さくらの会活動報告」  担当：山口、水川	第 1559 回 例会 10/22(水) クラブアッセンブリー (4) 地区大会報告 100万\$  担当：会長・幹事	第 1560 回 例会 11/5(水) 慶祝行事 クラブフォーラム (6)  担当：社会奉仕委員会

## 会長挨拶



先日の氷見ロータリークラブ、岐阜北ロータリークラブ合同観月例会に二日間出席して下さいましてありがとうございました。二日目の浅野総一郎その人生史料館でのお寿司、帰りのバスでの九転十起のDVD鑑賞（岡田忍さんのDVDです）がとても印象に残ります。

また、10月13日岐阜北ロータリーカップバレーボール大会に出席下さいました会員の皆様有難うございました。

今回は前田会員の誕生日1967年7月28日（金曜日）の新聞をプレゼントします。

この年は年始から異常気象が続いた。年始の寒波、春先の高温多雨、5月から6月の異常渇水、それに続いて梅雨期は6月末から7月上旬の短い期間、そして7月以降はまた渇水・干ばつとなり、8月には羽越豪雨（うえつごう）が発生している〔2〕。そしてこの年の台風は

## 会長挨拶 続き

39と歴代最も多い年であり、昭和42年台風第34号が10月28日に日本上陸、と気象記録が残る年である。この年の短い梅雨の間に発生したのがこの豪雨災害である。

この豪雨災害は集中豪雨として西日本の各地を襲い、被害は24府県に及び、死者行方不明者は350名を、建物被害は30万戸を超える大惨事となった〔1〕。時間最大雨量は長崎県佐世保市の125.1mm、一日最大雨量が兵庫県神戸市の361.1mm〔1〕。いくつかの都市で災害救助法が適用されている。特に背後に山地がある港町では大雨による土砂災害が発生し、人的被害を拡大させた〔1〕。この災害を機に、砂防三法の一つ「急傾斜地の崩壊による災害の防止に関する法律」が1969年（昭和44年）制定された

ロータリーの歴史はどうでしょうか。

ロータリー米山記念奨学会を財団法人化。



## 岐阜北R. C. 氷見R. C. 姉妹クラブ締結同意書



## 出席報告

会員数：34名  
出席数：25/34名  
出席率：73.53%  
欠席者：9名（出席免除4名 85.29%）

## ニコニコBOX（敬称略）

川島 明雄：誕生日を祝っていただき有難う  
山口 八郎：本日は卓話ですよろしく  
小島 正三：今日も元気で出席できて  
永瀬 章：いよいよ第4回「長良川おんぱく」  
が開幕致しました。開幕に当り  
鮎の塩焼きリレーで、ギネスに挑  
戦しました。459人の参加で、  
ギネス世界一に認定されました。  
波多野光裕：ゴルフで優勝したら投函の予定で  
したがなかなか優勝できないので  
とりあえず、投函します。  
岡田 忍：先日の氷見RCとの親月例会お世  
話になりました。特に前田さん  
国井 省二：お久しぶりです。  
榊原 典夫：氷見は楽しかったですか？  
次回は出席いたします。  
小泉 宣昭：会長、幹事、親睦委員、氷見RC  
お疲れ様でした。  
林 隆行：氷見

## 委員会・同好会報告事項

・ロータリー情報委員会  
10月17日 第2回 IGM  
・新世代育成奉仕  
岐阜北RCカップ2014  
5、6年生結果報告

## 幹事報告

第32回年次報告書をご覧ください

10月18日、19日 地区大会  
10月25日 若松学園祭

## 国際ロータリー第2630地区 地区大会

10月18日（土）19日（日）  
岐阜グランドホテル



## 卓話 岐阜さくらの会



1993年に結成されてから20年以上、毎年5～6回活動している。原点は名古屋と金沢を結ぶ旧国鉄の長距離バスで沿線に私財でさくらを植樹した故佐藤 良二さんの行為に感動しその感動を世界に広げたいと当初仲間100人が結集したボランティア団体です。言い換えますと、さくらは日本人を元気づけるものであり、その感激を国内外に広げたいという主旨に基づいたものです。

国内植樹 : 1万2000本  
国外植樹 : 8000本  
国内外で植樹した箇所 : 60箇所  
会員数個人 : 394名、法人 : 145社

## 卓話 続き

会の運営方法：

会費及びcharity及びgolff大会によって得た資金による。

[最近の動向]

平成25年4/14~16

東日本震災地、宮城県気仙沼市、復興さくら植樹101本

平成25年7/14~18

極東ロシア、ウラジオストク友好さくら植樹とナホトカ150本

平成26年5/22~28

ロシアさくら植樹を行われました。

とくにウラジオストクは軍事的に本国の人も、なかなか入れなかった場所にさくらを植樹されたことは、とても意味の有る事だと思います。ナホトカでは、戦後日本人捕虜に5万5000人いたと言われ、現在でも消息の分からない人1万5000人もいる中、その方々に、祖国のさくらを見ていただきたいと言う思いもあって、植樹されたのかと卓話を聞いて感じました。これからも、さくらと友好と希望の木を世界中に植樹頑張ってください。

## 次回例会のご案内

第1560回 例会 11月5日(水)  
慶祝行事・クラブフォーラム(6)

担当者：社会奉仕委員会

会報・広報 10月担当 安藤 重広